トラック中距離ヘッドコーチ

整理番号	JOB024
雇用者	日本自転車競技連盟
雇用形態	契約／フルタイム
契約期間	2019年6月～2021年3月。 2021年以降の延長についてはパフォーマンスによって異なる。
給与	経験に応じて優遇
勤務地	日本・静岡県伊豆
掲載日	2019年6月7日
募集終了	本募集は、募集終了（採用者決定）もしくは募集中止（採用なしに募集終了）となるまで継続いたします。

職務内容

前文

日本自転車競技連盟（JCF）は、UCI（国際自転車競技連合）、JSC（日本スポーツ振興センター）、JOC（日本オリンピック委員会）により認められた、日本国内のすべての自転車競技を統括する公益法人です。JCFは、オリンピック、パラリンピック、アジア大会など、エリートレベルの代表チームおよび自転車競技の管理と発展に責任を負っています。

JCFは、オリンピック、パラリンピック、世界選手権でメダルを獲得できるパフォーマンスを達成できるよう、才能ある日本のトラックサイクリストを育成する効果的なシステムをハイパフォーマンスセンター（HPC）を通じて立案、維持することを目指しています。

概要

日本自転車競技連盟の中距離プログラムに対する日々の活動のマネジメントや実施を含む、専門的、集中的なトレーニング、レース、そしてサポートプログラムの計画、開発、実施およびモニタリングを行い、オリンピックを最優先に、国際大会にて選手が確実に結果を出せるように最適化された育成を行う。

所属

JCF 強化委員長

主要な職務内容(但しこれに限らない)

1. JCF トラックヘッドコーチ及びハイパフォーマンスセンターのディレクターと協働で、：
 - 国内外の大会に向けてナショナルチームおよび選手の調整を行う。

- トレーニングや競技大会カレンダーに沿った、勝利に導くための必要事項を詳述し、中距離種目のパフォーマンスモデルの育成（強化）を行う。
- 成果目標の設定や種目毎のパフォーマンスモデルのマイルストーン目標までを指導することを含んだ、JCF トラック中距離計画に基づく強化指定選手の年間の活動計画を作成し、育成、調整し、管理することをリードする。
- トレーニングと競技大会において、強化選手への技術的及び戦術的方針を指導し、管理、評価する。
- アスリートパスウェイシステムのパートナー（日本スポーツ振興センター（JSC）、国立科学スポーツセンター（JISS）とナショナルハイパフォーマンスセンター（HPC）、日本競輪選手養成所（JIK））や選手所属のプロフェッショナルチームもしくはコーチと共同で、トラック中距離のオリンピック種目を重要視した選手の準備すべき包括的な理念を指導する。
- スポーツ科学、医療、ストレングスコンディショニング及び技術を含む優れたレベルのパフォーマンスサポートサービスを提供するためリーダーシップ、調整、そして管理をする。
- 機材の準備を確実にするために JISS、JCF 及び HPC スタッフと協力し、最先端の技術改革と機材改革を組み入れた機材調整をする。
- 適切な会合やフォーラムへ出席し、計画上での利害関係者との最適な関係性を確実にする。
- 選手の記録を残しプログラムによる成果について年次報告書との進捗状況を報告する義務がある。
- 各選手に適応した教育、キャリアおよび各個人の成長を含んだ年間の有効な育成計画を提供する。
- 事務担当スタッフが担当する強化計画と国内プログラムの計画に合わせた国内移動や競技大会に関連する業務手続の補助をする。
- ナショナルチームの選手選考や JSC、JOC や HPC スカラシップ、ナショナルの強化合宿への招聘参加について助言や勧告する。
- 強化指定選手のための特化した競技大会への出場機会を確保するために大会組織委員会との関係構築、継続をする。
- トラック育成指導システムに属する内容について HPC や育成コーチへ助言する。
- 日本国内における次世代コーチ育成に助力する。

2. 意思決定:

- JCF 及び HPC と共同で、ナショナルチームの中距離プログラムの技術的方向性に関係する決定を下す。
- 根拠に基づく方法で合理的な事を伝達する。

3. 人事管理:

- JCF 及び HPC マネージメントスタッフと協力し、ナショナルチーム／プログラムのためのサポートスタッフを管理する。
- これには通常、マッサー、メカニック、アシスタントコーチ、スポーツサイエンス等のサポートサービスの共同管理が含まれる。

4. 予算管理責任:

- JCF マネジメントと協力して、ナショナルトラック中距離プログラムの年間予算の支出を管理する。

必要条件（但しこれに限らない）

- 運動科学の学士号、スポーツ管理学、生理学、または関連分野が望ましい。
- 個人、チームの両方において少なくとも8年間の自転車競技における指導経験があり、実績を持つ
- 少なくとも5年間のスポーツ現場におけるマネジメント経験
- 自転車トラック、ロード競技の両方における深い理解をもつ
- 自転車の国際大会でのコーチ経験
- Microsoft Office（ワード、エクセル、パワーポイント）、チームマネジメントのためのソフトウェア、トレーニング・パフォーマンス分析ソフト、ビデオ編集ソフト、クラウドベースのファイル共有システムの運用
- 実務レベルの英語力

能力と適応性（但しこれに限らない）

- プレッシャー下における柔軟かつ有能な働き
- 急速に変化していく環境の中で、複雑なシステムやポリシーを素早く習得する能力と改善策を推奨・実施する技量
- 独立して仕事を行う能力とともに、強固な意思決定能力
- 内外部の関係者や自転車競技界の人々とともにポジティブかつプロフェッショナルな関係性を構築する力
- クリーンなスポーツと選手の幸福に対する強いコミットメントを持ち合わせた比類のない倫理基準
- 限りあるリソースの中でクリエイティブに物事を行う能力
- 強力な組織力とコミュニケーションスキル

全般

- この役職に就く者は、伊豆ベロドロームに通勤可能な地域に居住することが求められます。なお、通勤手当は支給しない。

- 本職種は大会や合宿等による移動や、週末を含む通例とは異なる就業時間での業務が求められることがあります。
- JCF が定めたポリシーに遵守し、適切に実施されていることを確認します。

応募

現在の給与額、希望の給与額、連絡先電話番号、メールアドレス、住所、現在の勤務状況及び業務開始可能日を含めた、すべて記載した履歴書を下記まで送付してください。

送付先：hr@japanhpc.com

応募書類には参照番号「JOB024」を記載してください。

6カ月以内に面接の案内がない場合、選考は不通過だったとお考えください。

すべての応募は、最大限厳格に機密として取り扱われます。収集されたデータは、採用など雇用関連の目的のみに使用されます。